

展示室1d ぎふの日本画 水墨の彩り

2023年4月1日(土)-7月2日(日)

○印は5月14日(日)まで、●印は5月16日(火)から

本展では、岐阜県美術館の所蔵品のなかから、日本画家による水墨表現を主軸とした作品を紹介します。水墨画は鎌倉時代に禅宗とともに中国から輸入され、禅僧や武将、文人の間で流行していきました。日本画に用いられる墨は成分によって色味が異なり、画家の意図する表現によって使い分けられ、滲みや暈し、線などの筆使いには画家の個性を見ることができます。

作家名	生年-没年		作品名	制作年	技法、素材
かのう みちのぶ 狩野 典信	1730-1790	●	し し ず 獅子図	不詳	絹本墨画
かのう ながのぶ 狩野 栄信	1775-1828	○	しょうじゅせいかく なんきょくじゅせい ちくかんゆうかく 松樹棲鶴・南極寿星・竹間遊鶴	不詳	絹本墨画
		○	おどりじゅうろう 踊壽老	不詳	紙本墨画
かのう えいごく 狩野 永岳	1790-1867	●	ろせい かんたん ゆめ 盧生・邯鄲の夢	不詳	紙本墨画
かいと ゆうりん 垣内 右隣	1825-1891	●	さんすい 山水	不詳	絹本墨画
やすだ ろうざん 安田 老山	1830-1883	●	せつげいさんすいのず 雪景山水之図	1878	紙本墨画
かいと うんりん 垣内 雲隣	1845-1919	○	さんすい 山水	不詳	紙本墨画
		●	すいぼくさんすい 水墨山水	不詳	紙本墨画
かわい ぎょくどう 川合 玉堂	1873-1957	●	ばんき 晩帰	1899頃	絹本着色
		○	はぼくさんすいず 破墨山水図	1916	紙本墨画
		●	こはん う ご 湖畔雨後	昭和初期	紙本墨画
まえだ せいそん 前田 青邨	1885-1977	●	すいぼくふすまえ 水墨襖絵	明治末期	紙本墨画
		○	かんのん 観音	1915頃	紙本墨画
かわさき しょうこ 川崎 小虎	1886-1977	●	ゆう こ ごひき 遊(あひるの子 五匹)	1955	紙本墨画淡彩
		○	こいぬ 仔犬	1963頃	紙本墨画淡彩
		○	かぶ うぐいす 燕に鶯	1965頃	紙本墨画
		○	のうさぎ 野兎	1965頃	紙本墨画淡彩
		●	さんかざん 金華山	1970頃	紙本墨画
かとう とういち 加藤 東一	1916-1996	○	がりようばい 臥龍梅	1996	紙本墨画・金彩色
ひらかわ としお 平川 敏夫	1924-2006	●	なるとちようせい 鳴戸潮聲	1990	紙本墨画
		○	おくひ だ ぼせつ 奥飛騨暮雪	1997	紙本墨画
かわさき すずひこ 川崎 鈴彦	1925-	○	こおちだに 香落溪	1994	紙本着色
		●	ふる てら むろう 古い寺(室生)	1994	紙本着色
つちや れいいち 土屋 禮一	1946-	○	りゅうぎょ あ 龍魚一阿	2012	紙本着色
		○	りゅうぎょ うん 龍魚一吽	2012	紙本着色
		●	くびら 宮毘羅	2012	紙本着色
		●	ふち 淵	2013	紙本着色
ほっとり 服部 しほり	1988-	○	てんぼき 展墓記	2017	紙本着色